

今週の

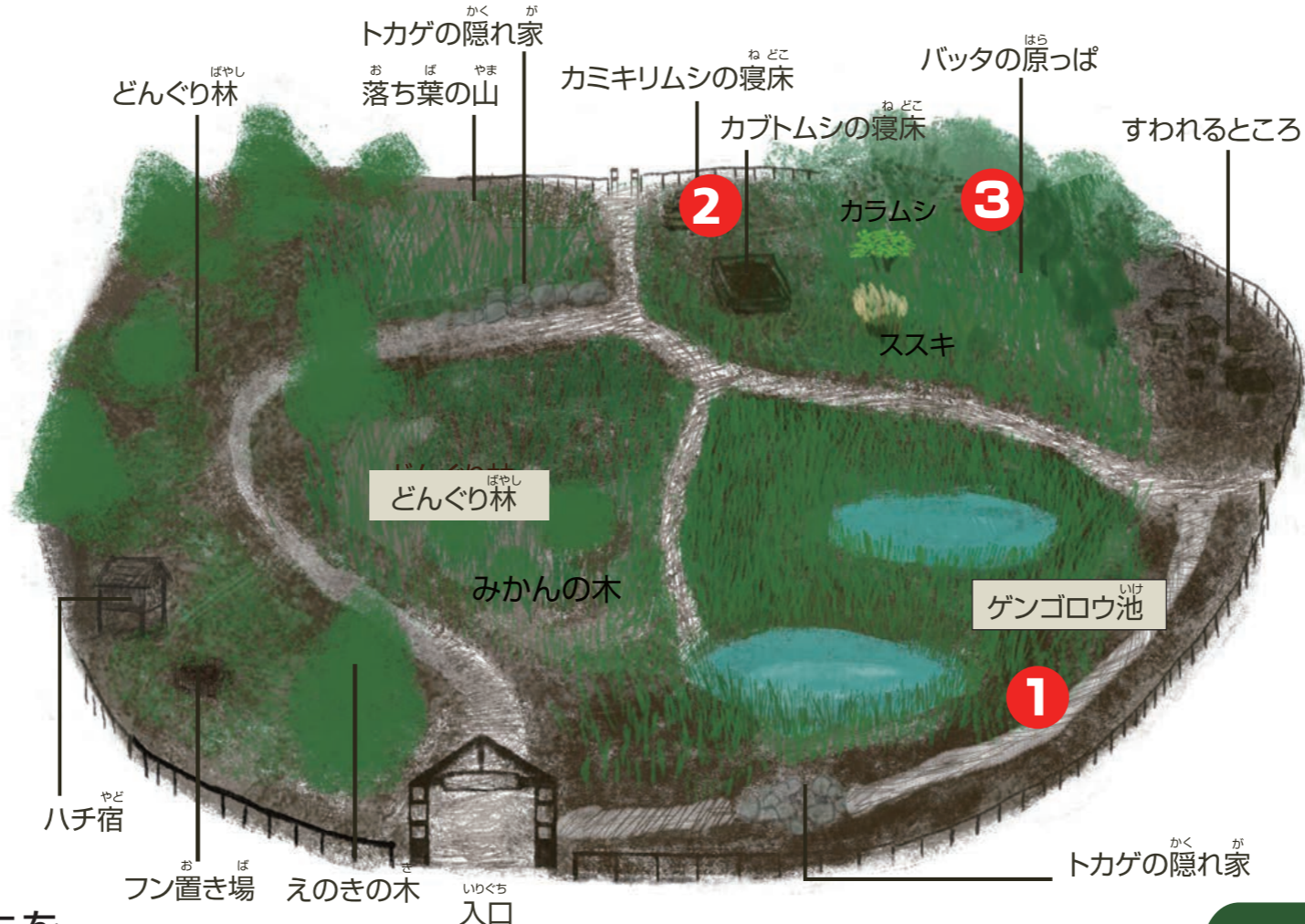
いきもの広場

冬越しする虫たち



暖かい季節の時と比べると、いきものを見つけるのも難しくなります。なかなか見つからない時は、足元の落ち葉をよく見てみましょう。寒い冬を越すために、様々ないきものたちが隠れています。

いきもの広場は、動物園の中に作った「近所の自然」です。広場のなかには様々な環境や生き物と出会うための小さな仕掛けがたくさんあります。まだまだ寒い日は続きます。いきものたちもこの寒さを乗り越えるために、落ち葉や土の下に隠れています。



1 ヤモリのおうち



ヤモリのおうちを新しくしました。まだヤモリは確認できていませんが今後、住み着いてくれるように見守っていきます。

2 スズメバチの越冬



冬を越せるのは、次の新しい女王バチだけです。厳しい寒さをしのぐため、朽ち木や土の中で寝ています。そのため、この時期は比較的大人しいです。

3 カブトムシの幼虫



落ち葉を集めた腐葉土のあたりで土を掘り返してみると、たくさんの幼虫が見つかります。この時点で個体差はありますが、8~10cmほどあります。そして幼虫のまま冬を越し、来年の夏に立派な成虫になります。

冬のいきもの広場

11月~3月まで冬季の活動に伴い、毎月第2日曜日みの活動となります。

11月~3月の活動日

- 11月11日 12月9日
- 1月13日 2月10日
- 3月10日